

今井大達さん（博士前期課程2年）が第55回生命科学夏の学校で最優秀デザイン賞を受賞しました

8月28日から8月31日に、サンシャイン白子（千葉県長生郡）で行われた生化学若い研究者の会／第55回生命科学夏の学校において、大学院自然科学研究科生命・食料科学専攻基礎生命科学コース・博士前期課程2年の今井大達さんの研究発表が最優秀デザイン賞として表彰されました。

発表者：今井大達（新潟大学大学院自然科学研究科・博士前期課程2年）、

（指導教員：内海 利男 教授、伊東 孝祐 助教）

演題名：ストークタンパク質を介した翻訳制御機構の研究

リンク：<http://www.seikawakate.org/natu/dai55>

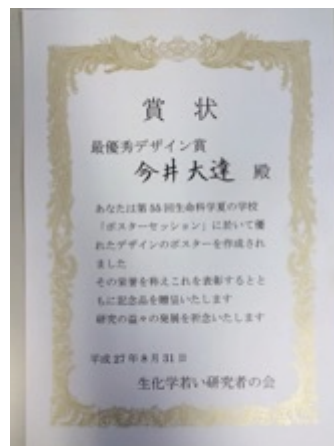
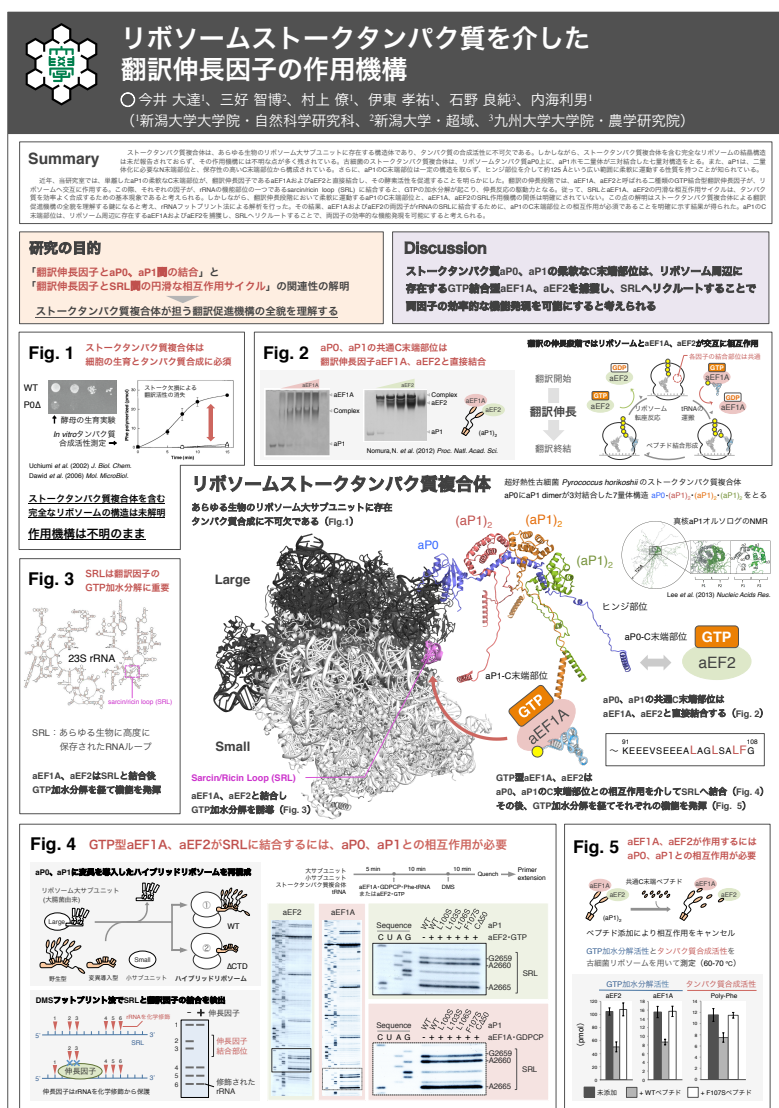


図 受賞したポスター（左）と表彰状（右）